

大阪狭山市

## 「合理的配慮」の充実を図る上で「基礎的環境整備」の充実



- 大阪狭山市では、各校それぞれで、教室環境や授業の流れ等を統一している。

学校全体で基礎的環境整備を図ることで、合理的配慮の充実を目指している。

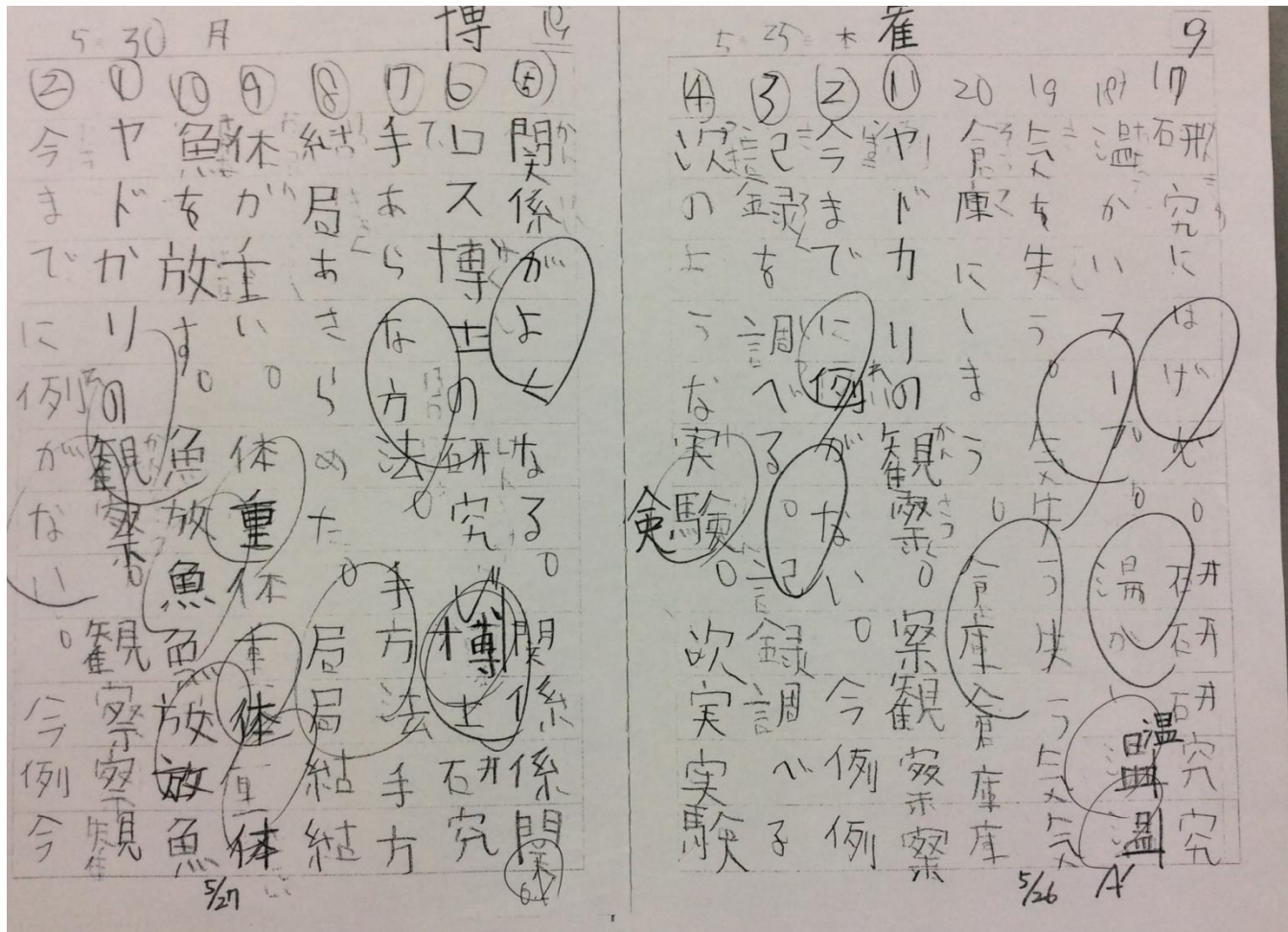
# 視覚的構造化



# 漢字の宿題

間違っ  
て練習

テストで  
書けない



回数を  
少なく

行間を  
広く

大きく  
正しく

新出漢字  
にしぼって

漢字ドリル 練習 27 ページ

|       |        |         |        |         |          |          |         |       |        |
|-------|--------|---------|--------|---------|----------|----------|---------|-------|--------|
| 20    | 19     | 18      | 17     | 16      | 15       | 14       | 13      | 12    | 11     |
| 歌を習う。 | 全てさがす。 | ノートを開く。 | 例をあげる。 | 漢字の訓読み。 | 粉ミルクをとく。 | 小麦粉のふくろ。 | 兄からの便り。 | ゆう便番号 | 研究の成果。 |
| 習白う。  | 全王下。   | 開く      | 例      | 訓言読み    | 粉ミルク     | 小麦粉      | 便り      | 便番号   | 成果     |

書きにくかったら  
左に寄せてみよう

6/27

A



# 総ルビ 評価テスト

2社が対応

全員～1名

学期ごとの  
変更も可

◆ 図書委員の山口さんは、みんなにもっと本を読んでほしい。過ごし方をしていのかを知るためのアンケートを取り、他の三人で話し合った内容を読んで、あとの問いに答えました。

山口 ゲームをしている時間がこんなにも長いとは思わなかったよ。

野村 そうね。一日に三時間以上もゲームをする人がア

大谷 それに比べて本のほうは、一か月に読む本の数が、

五さつに達しない人が全体の約八割だね。しかも、月に一さつも本を読まない人が、六人もいるのにはびっくりだよ。

山口 この二つの集計結果から、他にわかることはないかな。

野村 ゲームをやる時間と、本を読む数の関連を考えられないかしら。

大谷 そうだね。ゲームを長い時間やる人は、本を読む時間間がなくなるだろうから、月に読む本の数も減るはずだね。

山口 でも、そうとばかりは言えないよ。ゲームを長い時間やる人だって、

野村 そうね。かん単に結びつけるわけにはいかないわね。

①

ことはできるよ。

## 合理的配慮・課題

- ・対象を誰が、どうやって？
- ・合理的配慮を継続する労力負担は誰が？
- ・評価は？
- ・中学高校への連携は？